

令和5年度北条支所ぶどう生産部通常総会

はじめに、この度の令和6年能登半島地震で、お亡くなりになった方々のご冥福をお祈りしますとともに、被災された皆さまのお見舞いを申し上げます。

一日も早い、復旧を願っています。

本日は、令和5年度北条支所ぶどう生産部総会の開催、誠にありがとうございます。

日頃は、石宝部長さんをはじめ、部員、関係者の皆さまには、北栄町農業の発展のため、ご尽力をいただき、感謝申し上げます。

実績では、全体では前年に比べ、単価は良かったものの、数量が減少したこととで、金額が減少ということでした。しかしながら、多くの関係者のご尽力もあり、改めて感謝申しあげたいと思います。また、肥料・飼料・資材・燃料などの費用が高騰したことが大きな影響を与えたと思います。町としましても、国や県、JAなど関係団体と連携し、少しでも負担が軽くなるよう取り組んでまいりました。また、皆さんと一緒に、初めて、JR由良駅で販売促進を行ったところです。来年度もできる限りのご協力をいたしますので、よろしくお願い致します。

また、ふるさと納税も好調であります。毎年、ぶどう関係は上位を占めております。令和4年度の実績でも、梨とのセットなども好評で8千万円の寄付が

ありました。大栄すいかは、2千万円くらいですから、約4倍の人気です。友好交流市の滋賀県湖南市の祭りなどで販売すれば、一番人気であります。それくらい、北条ぶどうは人気があります。

引き続き町としましても、活力ある産地づくりや担い手の育成・確保、生産性向上にむけて、支援等を継続・強化してまいります。

令和6年度は、目標額以上となり、歴史ある北条ぶどうのさらなるブランドの地位向上となること、生産部の発展と皆さまのご活躍を祈念し、あいさつとさせていただきます。

令和6年2月2日

北栄町長 手嶋俊樹